

令和 2年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	土屋大輔
	全体計画						経費区分		-		内線	3412
事務事業名	14578 中山間施設整備事業											
所 属	150100 産業振興部・農林課											
施 策	05012100 農業の活性化											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	060102 農林水産業費・農業費・農業総務費										
	事業	050000 中山間施設整備事業										
事業目的						事業概要・効果						
中山間地域交流施設の利便性向上						中山間地域交流施設の利便性を向上させ、活性化に資するため、駐車場・多目的ホールの照明を水銀灯からLEDに変更する。						

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
なし	なし
平成29年度 実績	平成30年度 実績
なし	なし
平成31年度 実績	令和 2年度 予定
緊急防災・減災事業債を活用し指定避難所である豊丘活性化施設のトイレの洋式化工事を実施した。	緊急防災・減災事業債を活用し指定避難所である豊丘活性化施設（多目的ホール）の照明のLED化工事を実施する。

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成31年度 決 算	令和 2年度 予 算
事業費		993	6,330
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	900	6,300
	その他	0	0
一般財源		93	30
人員数(人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	726.5	726.5
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	726.5	726.5
市民一人当たりの経費		0.0	0.1
総額		1,719.5	7,056.5

(単位：千円)

平成31年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	993	豊丘活性化施設トイレ改修工事993
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 2年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	330	設計委託料330
14節 工事請負費	6,000	豊丘活性化施設証明LED化工事6,000
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	指定避難所の照明のLED化工事であるため、市が主体となり実施すべき事業である	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	指定避難所の照明のLED化工事により耐震化することで、利用者の安全性の向上につながる。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	緊急防災・減災事業債を活用により一般財源の支出削減につながる。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

緊急防災・減災事業債を活用し指定避難所のトイレの洋式化工事を実施し、利用者の利便性の向上につながった。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	統合・終了
総合評価コメント		2次評価コメント	
避難所としての機能改善を図るためには必要		必要な改修が行なわれた。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	